

ぼくについて

吉田 ロイス (5年1組)

2005年5月17日、インディアナポリスで生まれました。そして、生まれてから、5カ月で日本へ引っこしました。ぼくのお父さんは、アメリカ人です。日本では、あまり英語を話しませんでした。5年前にアメリカに戻ってきましたが、今は英語がうまいです。ぼくの好きな食べものは、ラーメンです。特にとんこつ味です。ぼくの好きな動物は、ライオンと犬です。なぜかという、ライオンは、かっこよくて、強いからです。犬はかわいくて楽しいからです。ぼくの家は犬をかってくれないので、大人になったら、コッカブーという種類の犬をかうつもりです。ぼくの犬の名前は、エンダーくんになります。なぜかという、マインクラフトのボスの名前がエンダードラゴンというからです。

ぼくは、小学1年生の時にボーイスカウトに入りました。ボーイスカウトでは、ポップコーンを売ったり、カーレースをしたりキャンプに行きます。今、ぼくは、ウイブローというランクにいます。ぼくはイーグルのランクをめざしています。ぼくはアーチェリーが得意です。いつかオリンピックに出場したいです。

ぼくは、アメリカの学校で、3人とてもなかよしの友達があります。その3人の名前は、ワイアット、ヨニーとドリューです。いつも、この3人とキックボールとマインクラフトをやっています。

登場人物になりきった作文
「白いぼうし」の松井さんへ

守谷 海音 (四年二組)

菜の花横町に行くといった女の子です。わたしをタクシーに乗せてくれてありがとう。四角い建物ばかりで道に迷っていません。乗っていません。またそこに行ったら迷うかもしれないから、そのときは、また乗せてください。あなたに会えるのが、楽しみです。あ、いきなりききたりしてごめんなさい。これからはそんなことはしないね。でも、あの男の子のぼうしをつまみあげてくれなかったら、みんなのところには帰れなかったし、松井さんとも会えませんでした。そして、あの男の子にもつかまっています。だからありがとう。タクシーの中の夏みかんのかおりはまだここらにのこっています。

松井さんへ

小林 万悠莉 (四年二組)

タクシーに乗せてくれてありがとう。タクシーに乗せてもらったおかげで女の子です。タクシーから急におぼろげになってびっくりさせてごめんなさい。わたしはちやうどなれます。松井さんがぼうしの中につかまっていたわたしをたすけてくれたのです。ありがとうございます。

あの菜の花横町というのは松井さんがさいごに車を止めた小さな土地の小さな野原のことです。ちやうどたちはみんなさういのですが、人間にはちがういい方と知らなくてごめんなさい。お金のこともですが、また乗る時にその時の分もちゃんとはらいます。白原ちやう子

松井さんへ

青木 終斗 (四年二組)

こんにちわ。わたしは、あの時にタクシーに乗った女の子です。あの時、助けてくれてありがとう。本当は、私はもんしろちやう子です。男の子につかまっています。松井さんが助けてくれたのです。本当にありがとう。タクシーに乗った女の子、ぼくが家族にも友達にも会えないかと思っていました。だけど、にがしてくれました。家族や友達にも会えるようになったら、友だちと遊べることもできたと、大きい空をいっばい飛べるようになったら、ぼうしの中のできないことがいっばいできるようなりました。ぜんぶ松井さんのおかげです。本当にありがとうございます。タクシーに乗った女の子より

バイオリンがすき

丹野 ゆき (三年二組)

わたしの名前は、たんのゆきです。わたしの家族は4人います。あはくまでです。わたしには、すきなものがいっぱいあります。

それは、お母さん、バイオリン、音楽、お兄ちゃん、お花です。その中で一番すきなものは、バイオリンです。わたしは、バイオリンを3才半からならっています。いろいろなきよくをならいました。わたしは、バツハがすきです。秋になったら、オーケストラにも入ります。たくさんきれいな音が出るようになります。



バスケットがすき

よしお じゅんのすけ (三年二組)

ぼくの名前は、よしおじゅんのすけです。ぼくのかぞくは、父と母と兄とぼくです。ぼくはすしがすきです。よくにたまごえびとまぐろがすきです。ぼくはレゴであそぶのがすきです。レゴでドラゴンを作ったりします。ぼくのすきなスポーツは、バスケットボールです。バスケットのしあいを見るのがすきです。自分であそぶのもすきです。ぼくのすきなバスケットチームは、ゴールデンステートウォリアーズです。すきなチームは、ステファンカレンスです。ぼくは、バスケットがすきです。ぼくは、バスケットがすきです。